

公立保育園および幼稚園施設についての方針

☎ 幼児教育課 ☎ 055-948-1447



市内の公立園では、保育園希望者が年々増加し、幼稚園への入園者が減少しています。現状の施設配置では、幼稚園において子どもたちが集団生活を学ぶことが難しくなることが危惧されており、子どもたちへの質の高い教育・保育の提供をいかに維持・向上させていくかが、課題となっています。

このため、市教育委員会では、令和2年度から、公立園のあり方について検討を行ってきました。公立園のあり方についての方針をまとめ、段階的に施設集約を進めていきます。

各園の今後の方針

地区	対象施設	施設形態	統合などの予定時期
伊豆長岡	長岡幼稚園 長岡保育園	長岡幼稚園に統合して認定こども園へ移行	令和6年4月開園予定 (現在整備中)
葦山	あゆみ保育園	あゆみ保育園 (令和11年度以降、認定こども園へ移行予定)	令和7年度末までに計画を策定
	共和幼稚園 富士美幼稚園	共和幼稚園を富士美幼稚園に統合 (令和11年度以降、あゆみ保育園を認定こども園へ移行し2園を統合予定)	令和8年4月統合予定
大仁	ひまわり保育園 大仁分園	令和11年度以降、のぞみ幼稚園を認定こども園へ移行し2園を統合予定	令和7年度末までに計画を策定
	のぞみ幼稚園 田京幼稚園	田京幼稚園をのぞみ幼稚園に統合 (令和11年度以降、のぞみ幼稚園を認定こども園へ移行予定)	令和8年4月統合予定

がん患者のための 医療用補整具購入費助成

がん治療を受けて、医療用ウィッグや補整下着・人工乳房などの補整具を購入した人に対して、購入にかかった費用を助成します。

☎ 健康づくり課 ☎ 055-949-6820



対象者

以下の①～④の全てに当てはまる人

- ①医療用補整具を購入した時点から伊豆の国市民である
- ②がんと診断され、その治療を受けた、または受けている
- ③がん治療に起因する脱毛または外科的治療などによる乳房の変形に対する医療用補整具を購入している
- ④過去に伊豆の国市や他の地方公共団体から医療用補整具に係る補助を受けていない

対象となる補整具	助成上限	
医療用ウィッグ (全頭用)	2万円	
乳房補整具	補整下着	2万円
	人工乳房※	10万円

※埋め込みタイプの人口乳房は対象外です。

購入日によって申請期限が異なります。

購入日	申請期限
令和5年4月～12月	令和6年3月31日まで
令和6年1月～3月	治療終了日の翌日から 90日以内

申請

購入後に必要書類を健康づくり課窓口へ提出してください。
※必要書類などの詳細は、市HPで確認してください。



▲市HP

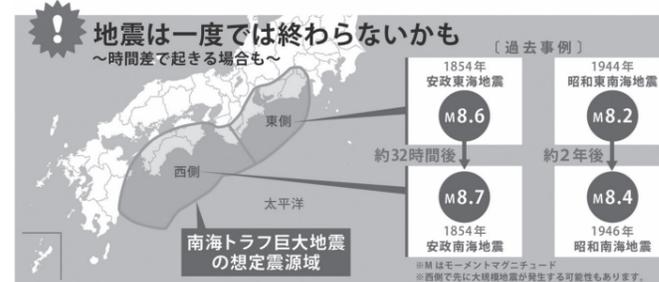
12月3日(日)は地域防災訓練の日

毎年12月第1日曜日は、静岡県が定める「地域防災の日」です。当日は、市内各地で地域防災訓練を予定しています。地区ごとの訓練内容は、地区の回覧などで確認してください。

☎ 危機管理課 ☎ 055-948-1482

○南海トラフ地震は一度では終わらない!?

南海トラフの東側と西側で、大規模地震が時間差で発生する可能性があります。静岡県(東側)で大規模地震が発生していなくても、「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合は、地震への日頃の備えを再確認しましょう。



市公式 LINE リニューアル!

伊豆の国市の公式LINEが新しくなり、防災情報が見やすくなりました。災害発生時には、災害時モードに切り替わり、最新の防災情報をチェックできます。災害時の情報収集の手段として、ご活用ください!ぜひ友だち追加を!



野焼きは禁止です

ごみや刈草などを屋外で焼却することは、法律や条例で禁止されています。法律には5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金の罰則も規定されています。庭先のたき火などでも生活環境への配慮が必要で、近隣への悪臭、煙害などの苦情が発生する場合は指導の対象となります。



【ごみ(刈草など)の処理方法】

- 「燃やせるごみ」として指定ごみ袋に入れてごみ集積所または清掃センターに出す。
- 指定ごみ袋に入らない多量の刈草などは、クリーンセンターいずに搬入する。(10円/10kg)
- 剪定枝は、決められた長さ・太さに切断して、資源循環センター農土香に搬入する。(家庭系無料、事業系50円/10kg)

犬の飼い主として ルールとマナーを守りましょう

犬を飼う上で飼い主として守るべき最低限のマナーがあります。マナーを守らなければ、周囲への迷惑や、トラブルとなってしまうこともあります。改めてマナーについて考え直してみましょう。



●糞尿の放置をしない

散歩中に排泄をしないように散歩前に済ませるなどの対応をお願いします。散歩中に排泄があった際は、糞は必ず飼い主が回収し、尿に関しては十分な量の水で流すなど対処をお願いします。糞尿の放置は絶対にやめましょう。

●リードをつける

散歩など屋外では必ずリードを装着しましょう。ノーリードの犬に襲われた人が、命を落としたという事例もあります。また、屋外では突然の音で犬がパニックを起こしてしまうこともあります。万が一の事態に備え、犬の行動を制御できるようにしましょう。



☎ 環境政策課 ☎ 0558-76-8002